

県政だより

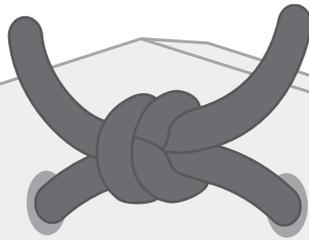
みんなの思いを
つなぐ



第009号
平成26年
1月18日発行

議員活動報告 新潟県議会議員 小島義徳

- もくじ**
- (1) 大阪梅田情報発信拠点
 - (2) 北陸新幹線開業と新潟駅周辺整備事業
 - (3) 北太陽光発電所と水力発電
 - (4) 12月定例会で可決された主な議案・その他



新春を迎え心よりお慶び申し上げます。本年も皆様にとってよい年でありますように願っております。

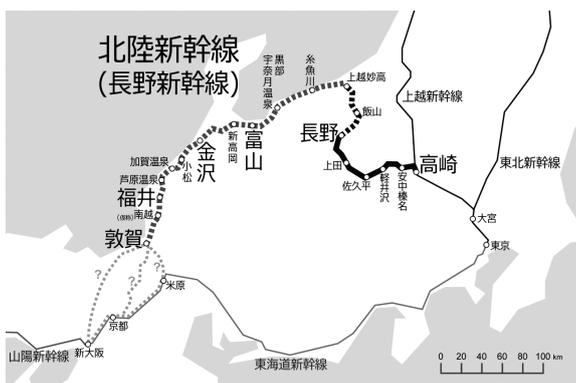
県では、平成二六年度大阪梅田地下街「ホワイテうめだ」に新潟県の情報発信拠点をオープンします。

在阪の交通事業者、旅行事業者、小売事業者、広告代理店など、関西圏に見ある委員で構成された関西情報発信拠点検討会議の意見を踏まえ「食や観光の魅力を発信する関西圏における新潟県の拠点」をコンセプトに運営します。

平成二七年に開業を予定している北陸新幹線をいらいみ、米・酒・観光メニエー等をはじめ、新潟の魅力を発信していく予定。今年も飛躍の午年を、県や地域が更に発展出来るよう県政活動に取り組んで参ります。

東京～大宮の新幹線キャパシティについて

北陸新幹線開業に伴う問題とされてきた、上越新幹線の走行本数に与える影響は、現行の上越新幹線「たにがわ」枠(往復二〇本/日)が北陸新幹線枠に移行し、北陸新幹線増加分と相殺されると考えられることから、北陸新幹線増加分がそのまま東京～大宮間及び大宮～高崎間のキャパシティを圧迫するとは考えにくい。現在東京～大宮間は、上越新幹線、長野新幹線、東北新幹線の三路線が混在しており、上り下り合わせ一日三一七本運行している。一時間に延べ一七・六本(往復八・八本)となっている。新幹線の運行時間を午前六時から午後十二時として、延べ本数の平均割で算出した。今後それぞれの新幹線の運行本数が増加した場合、東京～大宮の処理能力が問われる。



北陸新幹線ルート

北陸新幹線の運行本数や、上越妙高駅に停車する本数はまだ明らかになっていない。新潟県は北陸新幹線の建設負担金を一千六百三十八億円も支出していることから県の発展や県民の利便性に有効な運行内容になってほしい。

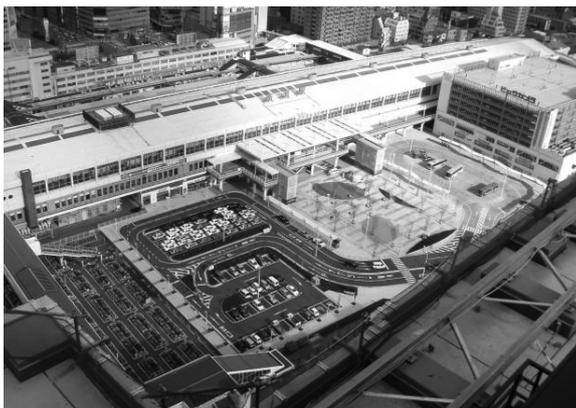


北陸新幹線新型車両
写真はJR資料使用

新潟駅周辺整備事業

最近新潟駅周辺で何やら工事が盛んに行われている。これは新潟駅周辺整備事業である。現在のJR在来線を高架化し踏切の除却、南北道路の一体化整備、新幹線と在来線の同一ホームによる乗換え利便性向上等の連続立体交差事業。

万代広場や駅南広場の整備や高架下交通広場を整備する駅前広場整備事業と幹線道路整備事業である。現在の工事予定は、高架暫定開業が平成三〇年とされ、高架全面開業が平成三三年予定となっている。暫定開業では、新潟駅の高架ホーム三面四線供用と新幹線と在来線の同一ホーム供用、越後線高架完成、信越・白新線高架二線分完成、米山・天神尾踏切撤去、八千代橋から北越高校の新潟鳥屋野線供用開始の予定となっている。



新幹線と在来線の乗換え

新幹線と在来線の同一ホーム乗換え事業は、新潟県が事業費の一部(四億四千五百四十六万三千円)を負担している。同一ホームで新幹線から信越線や白新線の乗換えが可能となり利便性が向上する。

(写真は新潟市資料使用)



北新潟太陽光発電所

県では、再生可能エネルギーを活用した発電に積極的に取り組み、新潟版グリーンニューDeal政策を推進するため、現在稼働中の新潟東部太陽光発電所一号系列、二号系列及び現在建設中の三号系列に続き、企業局として四番目となる北新潟太陽光発電所を県競馬組合厩舎跡地（新潟市北区白勢町）に建設する。敷地面積は約一〇・四ha、最大出力四、〇〇〇kw、年間発電電力量五九〇万kwh、建設工事費一五億九千七百万円、工事請負者三菱電機・田辺工業特定共同企業体、売電先東北電力、営業運転開始平成二六年十二月予定、主な設備は、単結晶シリコン太陽電池二六六W/枚を二万三百五六枚設置、パワコンは五百W×八台。

新潟県の各水力発電所の電力供給状況

新潟県では昭和二七年に運転開始した三面発電所をはじめ各発電所で発電された電力を東北電力に七・四六円/kwhで売電している。この売電契約期間は平成二六年度になっているが、今では、電力の売り先も自由化されていることから新電力会社も含めて有利な売電を検討するよう県企業局に提案した。

新潟県の水力発電所の電力供給状況

水力発電 H25.12.1現在		基準電力量 (kwh) A	供給電力量 (kwh) B	達成率 (%) B/A	電力料金 (税抜・円)
全体	11月までの累計実績 (ア)	391,007,000	441,241,442	112.8	2,958,608,002
	前年11月までの累計実績 (イ)	391,391,000	328,065,812	83.8	2,777,526,982
	(ア)-(イ)	-384,000	113,175,630	29.0	181,081,020
内訳	三面発電所	100,887,000	114,422,261	113.4	売電先 東北電力(株) 契約期間 H26年度まで
	猿田発電所	41,774,000	55,854,305	133.7	
	奥三面発電所	96,280,000	105,098,833	109.2	
	胎内発電所	68,354,000	70,905,043	103.7	
	田川内発電所	17,930,000	22,612,800	126.1	
	笠堀発電所	22,626,000	25,944,400	114.7	
	刈谷田発電所	3,652,000	3,839,200	105.1	
	広神発電所	4,402,000	5,945,100	135.1	
高田発電所全体	35,102,000	36,619,500	104.3		

電力自由化を巡る動向

電気の大口使用者への小売事業（電気の供給事業）については、平成十二年から参入規制が順次撤廃され、地域の電力会社（東北電力、東京電力など計一〇社を「一般電気事業者」と言う。）以外に、電力小売事業に新規参入した事業者も電気の供給を行っている。これにより、電気の利用者が競争条件等を設定して、これまで供給を受けてきた各地域の電力会社のほかに、他の地域の電力会社や新規参入事業者から、小売事業者を選択することが出来るようになってきている（電力の小売自由化）。

このうち、新規参入事業者のことを「新電力（特定規模電気事業者）PPS」と呼び、各地で小売事業を展開している。

日本卸電力取引所JEPXの動向によると昨年秋季の電力卸の相場は一六円〜一七円/kwhでの取引とのこと。PPS新電力会社は、電力の調達と販売で成立つ会社。より安定した電力を安く調達しなるべく高く販売して利益を求めたい会社であるが、そこには競争原理が働いて使用者（消費者）に喜ばれる努力が必要。新潟県の水力発電のような電力は今の三〜五割高く売れてもおかしくない。次回より売電先を見直して有利な売電を進めるよう県企業局に提案したところ、検討し対応することとなった。

十二月定例会一般会計補正予算

補正予算額六、二五六百万円

主な内容

○ドクターヘリ基地病院等施設・設備整備事業

○魚沼基幹病院看護師宿舍建設工事委託契約

○関西情報発信拠点設置準備費

○原発稼働停止緊急事業継続支援金

○原発稼働停止雇用継続等支援金

○セーフティネット資金貸付金

○原発稼働停止緊急利子補給事業

○耐震建物づくり支援事業

○県立学校施設災害復旧費

○P E T - C T整備事業

可決された発議案

■拉致事件の解決を求める意見書

■ワクチンの定期予防接種化に関する意見書

■難病患者への医療費助成制度の見直しに関する意見書

■中国による防空識別圏設定に関する意見書

■安全で安心な医療体制の堅持を求める意見書

■特定秘密保護法に関する意見書

■消費税の軽減税率に関する意見書

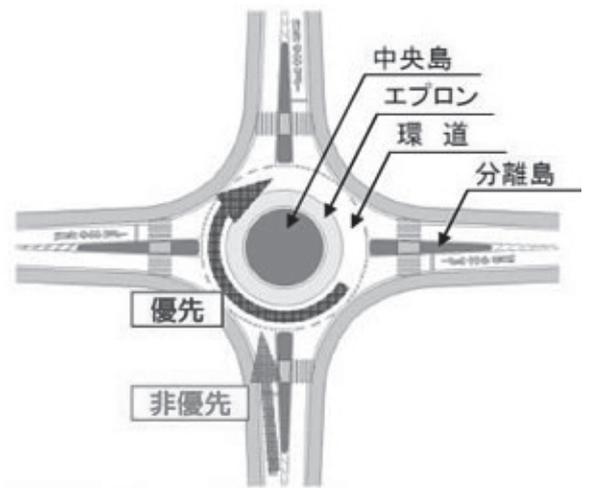
交差点が、信号機不要に

ラウンドアバウトとは、信号機のない円形交差点の一種。走行する際に一律のルールがない「ロータリー」とはことなり、環状路では時計回りに一方通行することや、交差点に進入する車より環状路を走る車が優先するといったルールがある。交差点に進入する際は徐行しなければならず、信号機付き交差点のように直進車と右折車の衝突もないため安全性が高いとされている。何年か前にフィジーに旅行した際、道路の交差点は大半がこのラウンドアバウト交差点



ラウンドアバウト交差点

で、信号機設置はまれ、今までに事故はほとんどないと現地ガイドが言っていた。



ラウンドアバウト交差点の概要図
交差点内は時計まわり

信号機付きの交差点に比べ事故が少なく安全とされ、停電時も機能することから一部自治体で導入の動きが進む。国土交通省によると、国内では茨城、長野、愛知三県で導入例があり、岩手、静岡、滋賀、などの各県でも整備予定がある。これまで道交法にはラウンドアバウトに関する規定がなかったが、平成二五年六月の法改正で初めて「環状交差点」と定義。交差点に入ろうとする車より、環状路を走る車が優先されるなどのルールを明示した。交通量や必要面積など一部課題もあるが地方道路で条件が揃う交差点では有効であり、激増する信号機設置要望に対応できるひとつの方策になって行くだろう。

小島義徳事務所

〒959-1803 五泉市下条 84-1 ホームページ : <http://kojima-yoshinori.jp>
TEL 0250-47-4875 FAX 0250-47-4876 E-mail: kojima@prcoc.co.jp